

第12回子どもの貧困対策情報交換会

沖縄の子ども・保護者に対する調査結果

NPO法人沖縄県学童・保育支援センター
二宮 千賀子



NPO法人沖縄県学童・保育支援センターについて

◆ 2013年5月に設立

◆ 主に、放課後児童健全育成事業や保育関係の事業を実施

【事業実績例】

沖縄県放課後児童クラブ公的施設活用促進等環境整備支援事業

沖縄県保育対策総合支援事業

沖縄県子ども調査（沖縄大学とのコンソーシアム）

法人サイト

<https://www.okinawagakudou.com/>

沖縄の子ども・保護者に対する調査結果

内 容

1. 調査の概要
2. 子どもの状況
3. 保護者の状況
4. まとめ

1. 調査の概要

1. 調査の概要

◆調査の目的

- ・新型コロナウイルスの感染拡大によって、休校や休園、外出自粛が求められるように
- ・子どもや保護者はどのように過ごし、何に困っているのか見えづらい状況

➡アンケートを通して子育て世帯の現状を把握したいと考え、調査を実施した

◆アンケートの対象

子ども：沖縄県に住んでいる小学生～高校生

保護者：沖縄県にお住まいの子どもの保護者

◆実施主体

沖縄タイムス紙、沖縄大学地域研究所、NPO法人沖縄県学童・保育支援センター

1. 調査の概要

◆アンケートの期間

5月1日（金）～5月8日（金）

◆調査の方法

インターネット調査

◆アンケートの回収数

	回収数	有効回答数
子ども票	1583	1440
保護者票	6133	5943

沖縄タイムス+プラス ニュース > シェア 1,125 ツイート 0

那覇市の小中学校21日に再開へ 入学式も21日に

2020年5月6日 17:28

那覇市は6日午後、新型コロナウイルスに関する対策本部会議を開き、休校している市内の小中学校を21日から再開することを決めた。21日には各学校で感染拡大防止策をとった上で入学式を実施することも確認した。



入学式の式典は、在校生は参加せず、対象児童生徒の保護者2人までなど人数を制限するという。市教育委員会の田端一正教育長は「3密にならぬよう感染防止を行った上で、入学式は行いたい」と話した。

国民に一律10万円を給付する「特別定額給付金」に関しては、市内約15万4千世帯に対し25日以降に申請書類を送り、5月中の給付を目指すとした。

21日からは庁内の全窓口で書類手続きや市民からの質問なども受け付ける。マイナンバーカードを使ったインターネットでの申請は15日から始める。

関連記事に、アンケートのバナーをつけてくれました。

1. 調査の概要

◆質問内容

子ども票

- ・沖縄県にすんでいるか
- ・学年
- ・平日昼間、誰とすごしているか
- ・平日昼間の過ごし方（1～3番目まで）
- ・困っていることや心配なこと
- ・勉強でこまっていること
- ・食品や朝ごはんの摂取
- ・大人にしてほしいこと

保護者票

- ・住んでいる地域
- ・回答者
- ・年齢
- ・子どもの人数・通っている学校
- ・（子どもに関して）不安なこと
- ・子どものために必要だと思うサポート
- ・自身がストレスや不安に感じていること
- ・保護者のために必要だと思うサポート
- ・仕事への影響
- ・収入の変化
- ・昨年の手取り所得
- ・世帯構成

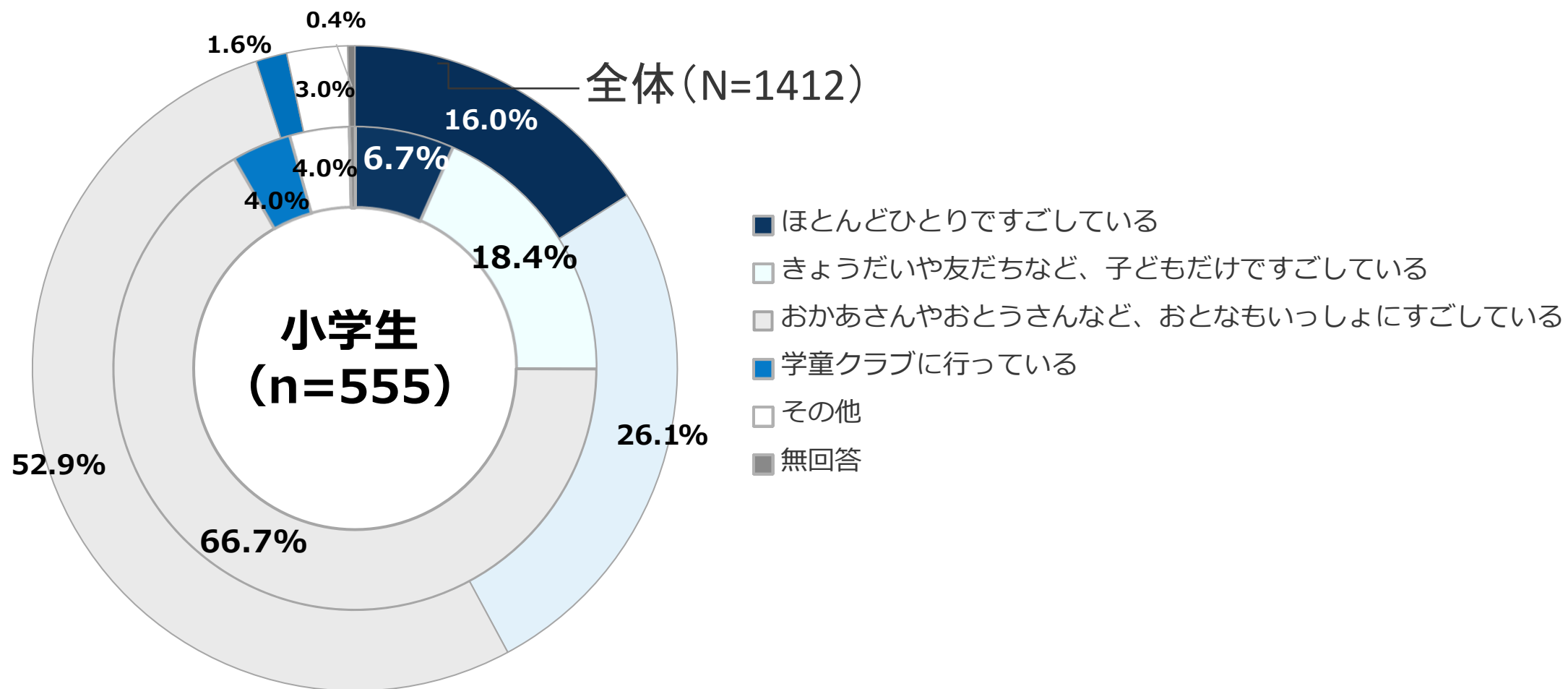
※当法人サイトにて、集計結果報告書を掲載 <https://www.okinawagakudou.com/blank-22>

2. 子どもの状況

1. 平日、昼間の過ごし方①

小学生の約4人に1人が、「ひとり」か「子どもだけ」で過ごしている

【子ども】 学校が休みになってから、平日の昼間は、だれといっしょにすごしていますか。



子どもの留守番について（子どもの自由記述より）

なんでお母さんはずっと仕事休めないの。
他の子はお母さんというのに。（小4）

お母さんが仕事でいないから寂しい。（小2）

お父さんお母さんがどうしてもお休み出来ない時は
少しだけど弟達の面倒みるのがつかります。（小6）

子どもの留守番について（保護者の自由記述より）

公務員で交代勤務になりましたが、
コロナ対応で結局毎日小学生の子ども2人を家に置いて出勤しています。

子どもは情緒不安定になり、生活リズムも崩れて、
私も仕事への責任感と子どもとの狭間で苦しんでいます。

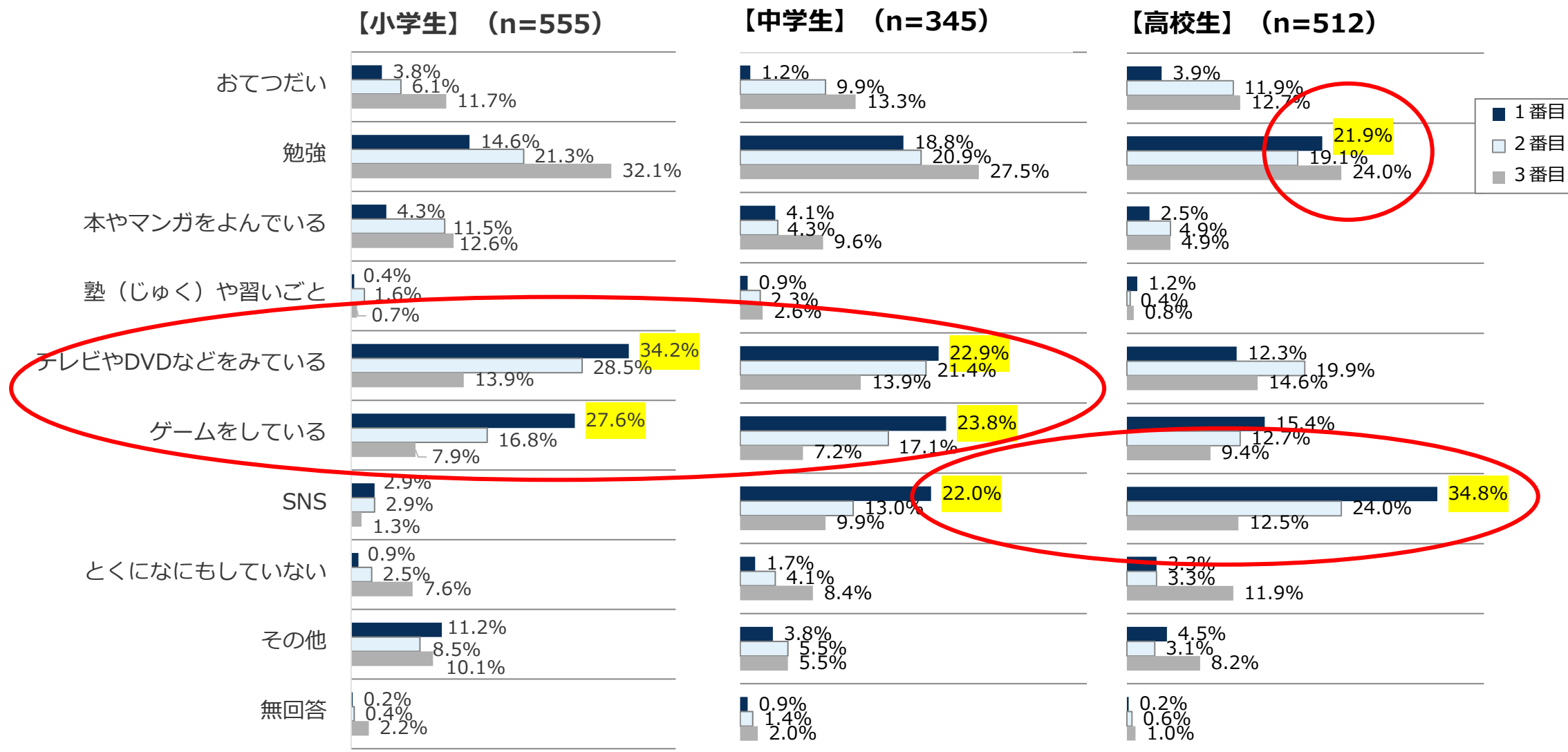
工作中子どもから「今すぐ帰ってこないと死ぬから」
と電話がかかってきます。

いっそコロナに感染したら休めるのではないかと思います。

これ以上休校が続いたら親も子も持ちません。（母親）

2. 平日、昼間の過ごし方②

小中学生はテレビやゲーム、高校生はSNS利用と勉強の割合が高い



ゲームの利用について（子どもの自由記述より）

毎日ゲームばかりしていて、大丈夫かなと思いながら、一日中家にいて何もすることがないから夜遅くまでゲームをしてしまう。（中2）

ゲームのやりすぎはだめですか。やることにこまっています。（小4）

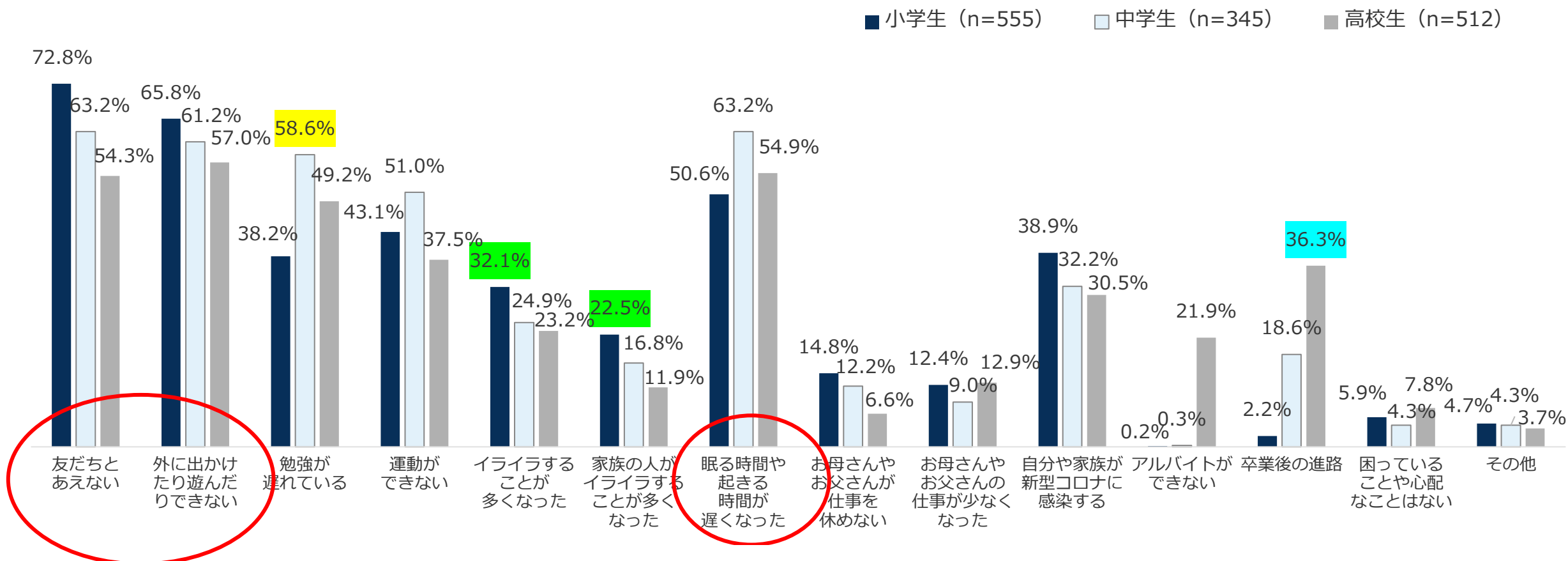
イライラすることが多くなり兄弟や物に当たってしまったりゲーム時間が増えた。遅ね遅起きになった。（中1）

学校が休みになって、テレビばかり見てしまって、あんまり勉強ができなくなった。（小2）

2. 休校や外出自粛で困っていることや心配なこと①

友だちにあえない、外に出られない、生活の乱れに困り感がある

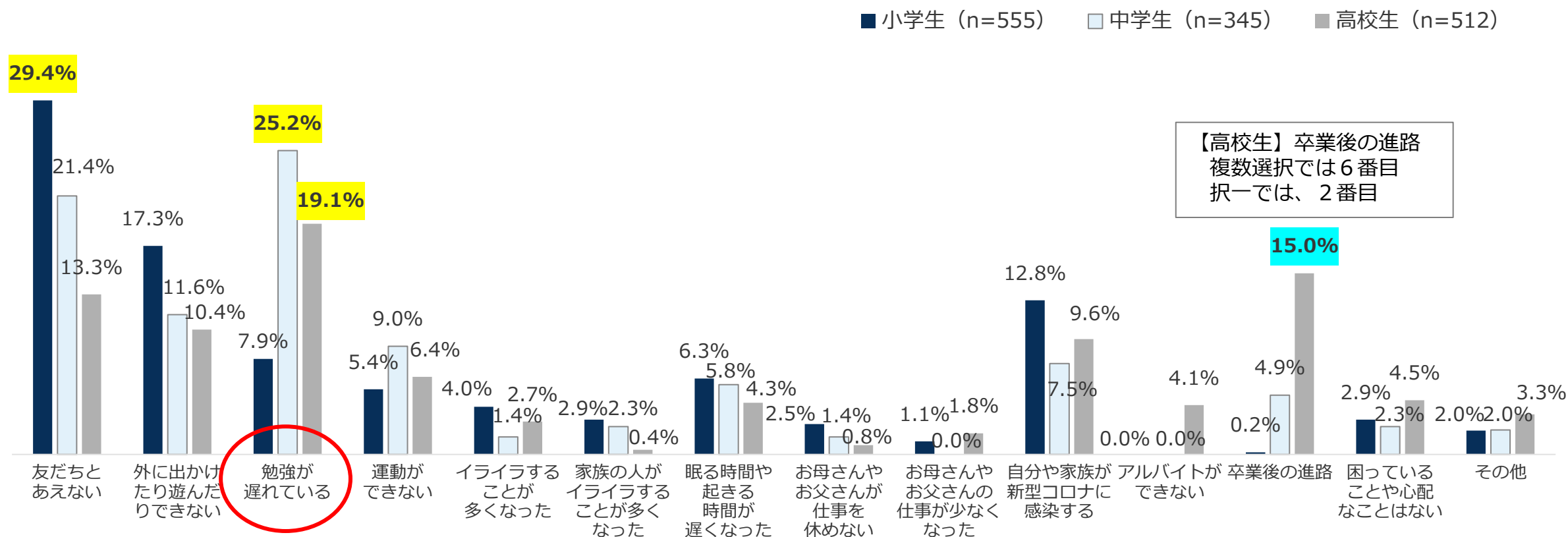
【子ども】 学校が休みになったり、外であそんだりすることがむずかしくなっていることで困っていることや心配なことはありますか（複数選択）



2. 休校や外出自粛で困っていることや心配なこと②

【1番困っていることや心配なこと】中高生は「勉強の遅れ」が最も多い

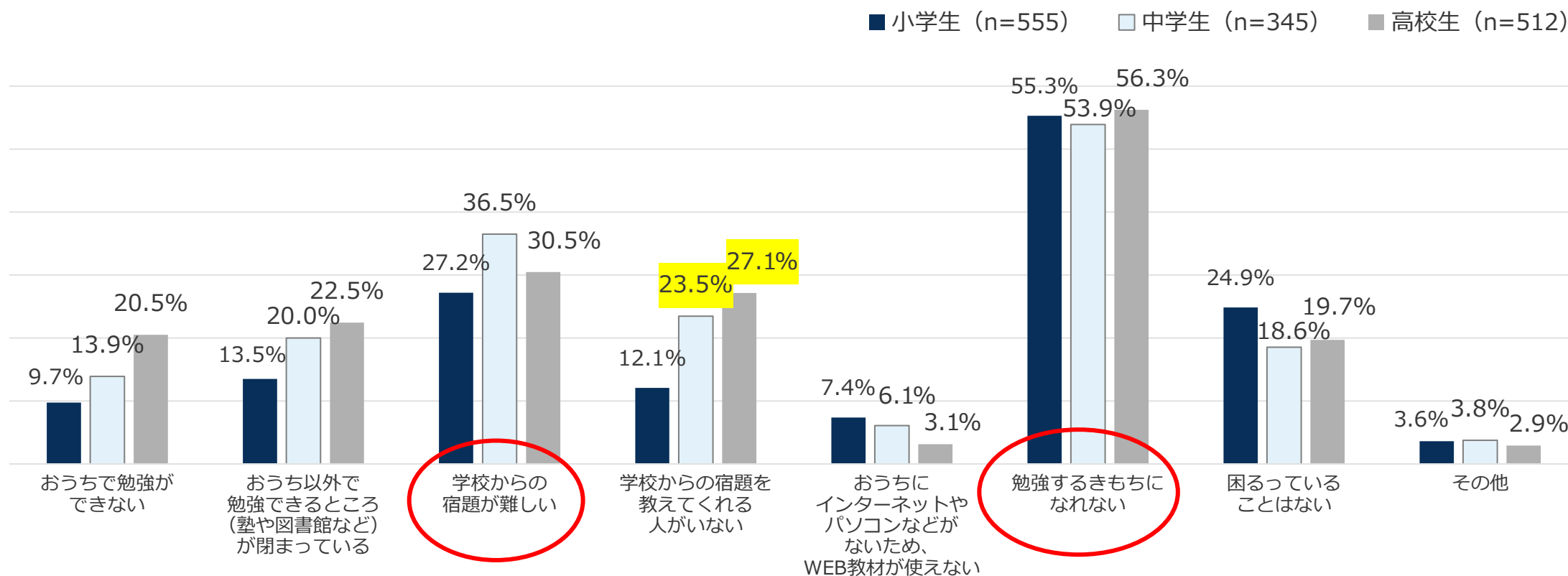
【子ども】（えらんだもののうち）一番困っていることや心配なことはなんですか



3. 勉強で困っていること

勉強で困っていることは、「勉強する気持ちになれない」

【子ども】 学校が休みのあいだ、勉強で困っていることはありますか（複数選択）



勉強について（子どもの自由記述より）

毎日お母さんに宿題をやりなさいと言われるけど、やる気がでない。
やらないといけないのはわかるけど集中できないので、宿題がすすまない。

毎日お家にいるので、夜もお母さんが寝たら起きて
夜中まで動画見たりしてねれなくなったし
よるおそくねむるのであさもお昼前までねむってしまって、
学校が始まったら朝起きれるかしんぱいです。

勉強もぜんぜんやっていないので
学校がはじまったら授業においつけるかしんぱいです。

はやくコロナがおわってふつうに学校に行って友達と遊びたいです。
(小6)

進路や受験について（子どもの自由記述より）

受験生なのに学校や塾に行けないため、
勉強に対するモチベーションが上がらず、ダラダラと勉強している。

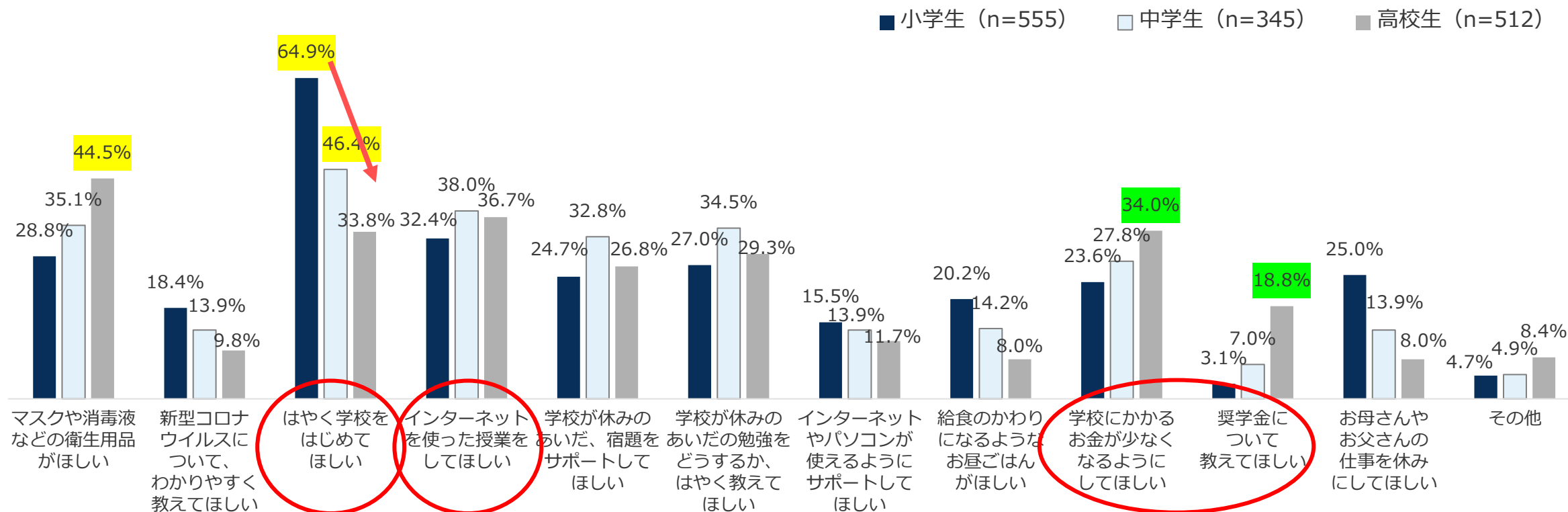
正直、私たちの年代は共通テストとか
英語の4技能による検定の導入について、振り回され続け、
更にこの時期には9月入学などの話があることについては憤りを感じる。

確かに、未知のウイルスとの戦いがいつまで続くかは
政府も見通すことはできないと思うが、
私たち受験生にとっては
この時期の勉強がこれからの人生において重要であり、
そして新入生だけでなく、受験生にも耳を傾けて欲しいと思う。（高3）

4. 大人にしてほしいこと

小・中学生は「はやく学校をはじめてほしい」が最多
インターネット授業は、3～4割程度

【子ども】新型コロナウイルスにかんして、大人にしてほしいことはありますか（複数選択）



学校再開について（子どもの自由記述より）

学校が始まって、コロナ感染が気になって勉強に集中できるか不安。
（小6）

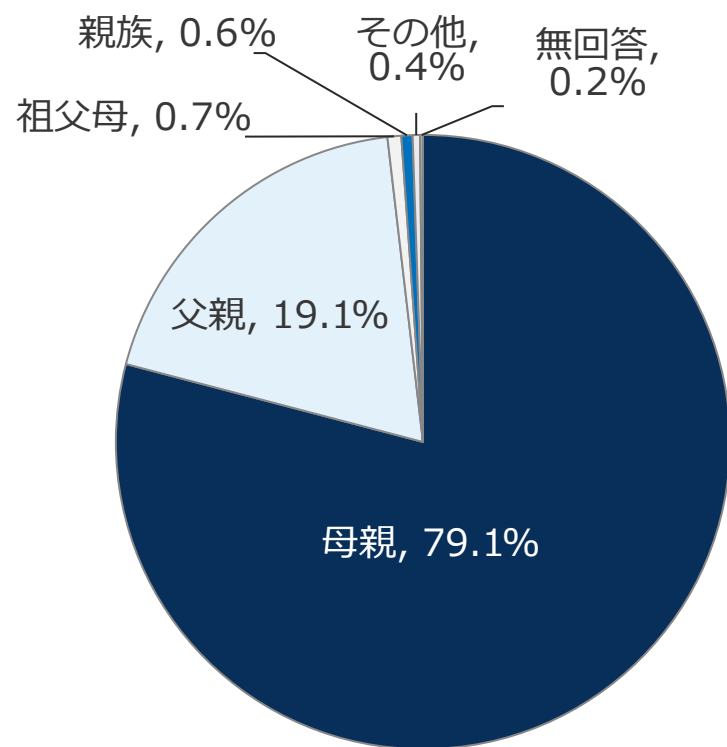
学校が始まってからのコロナウイルスの第二波が怖い。
みんなバスで登校してくるし、予防をしようにもできない。（高2）

授業数が足りないのはわかるけど、無理やり学校を始めない方がいいと思う。
狭い教室に40人いて、完全に密です。危ないと思います。
学校に行かないと行けないけど正直かかりたくないので行きたくないです。（高3）

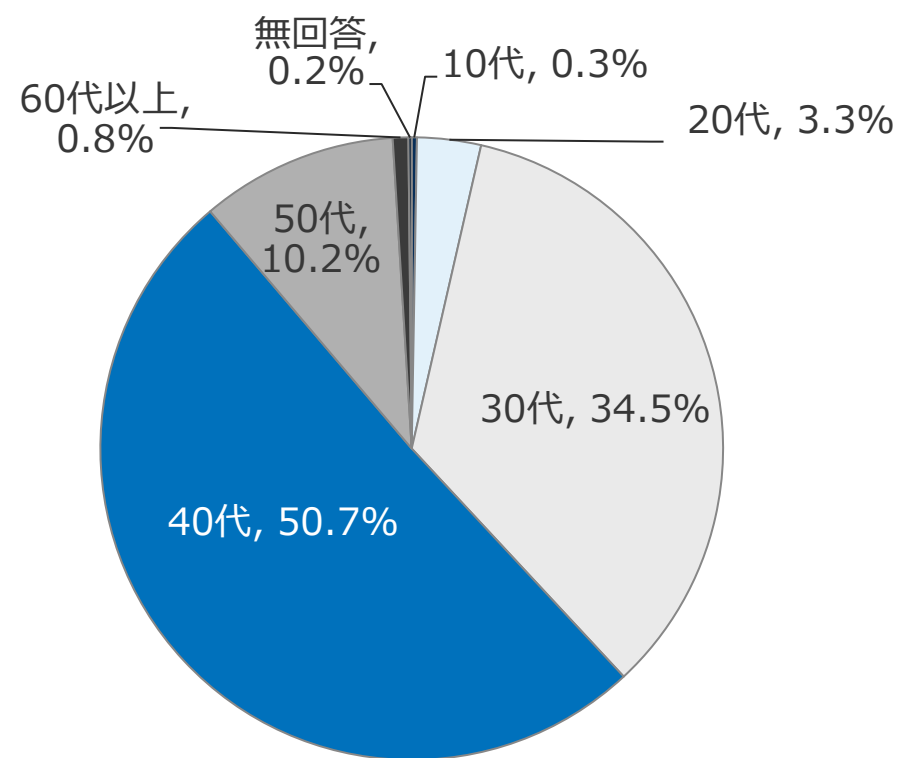
3. 保護者の状況

1. 回答者の属性①

【保護者】回答者

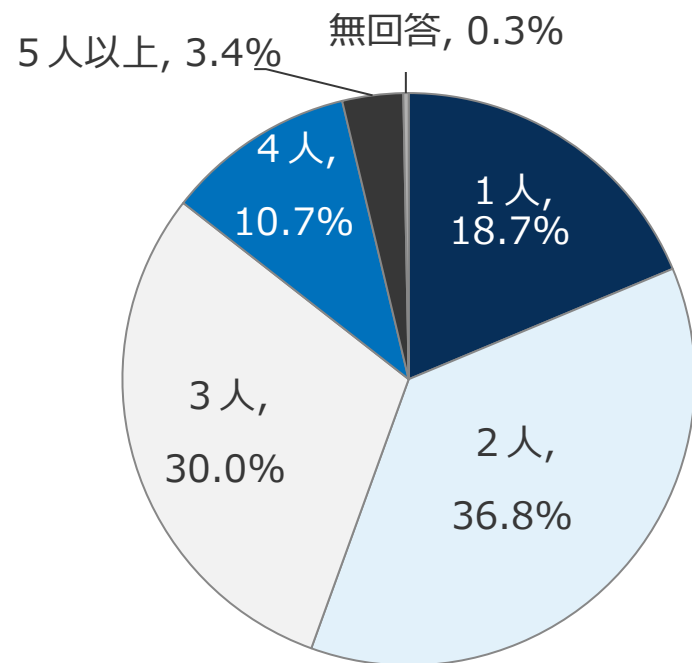


【保護者】年齢

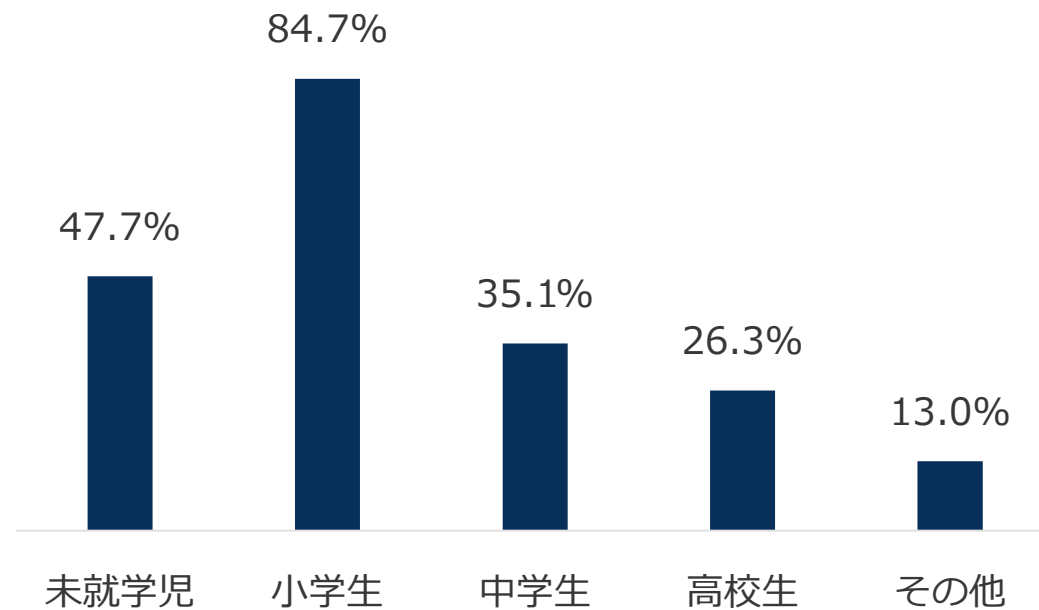


1. 回答者の属性②

【保護者】子どもの人数

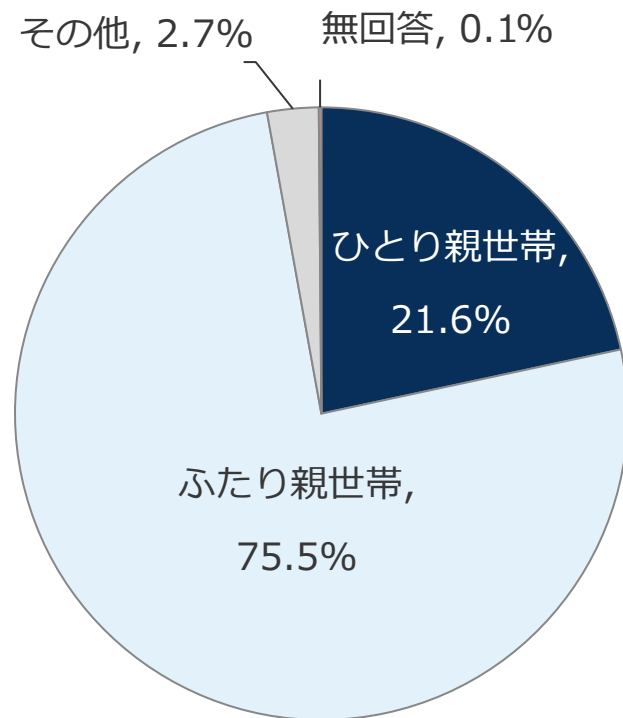


【保護者】子どもが通っている学校

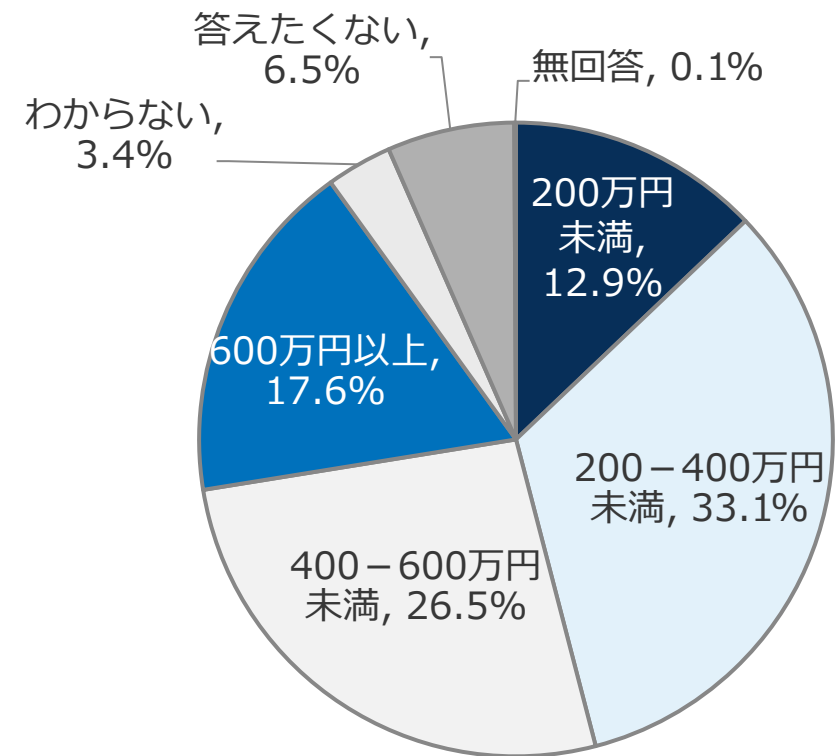


1. 回答者の属性③

【保護者】世帯



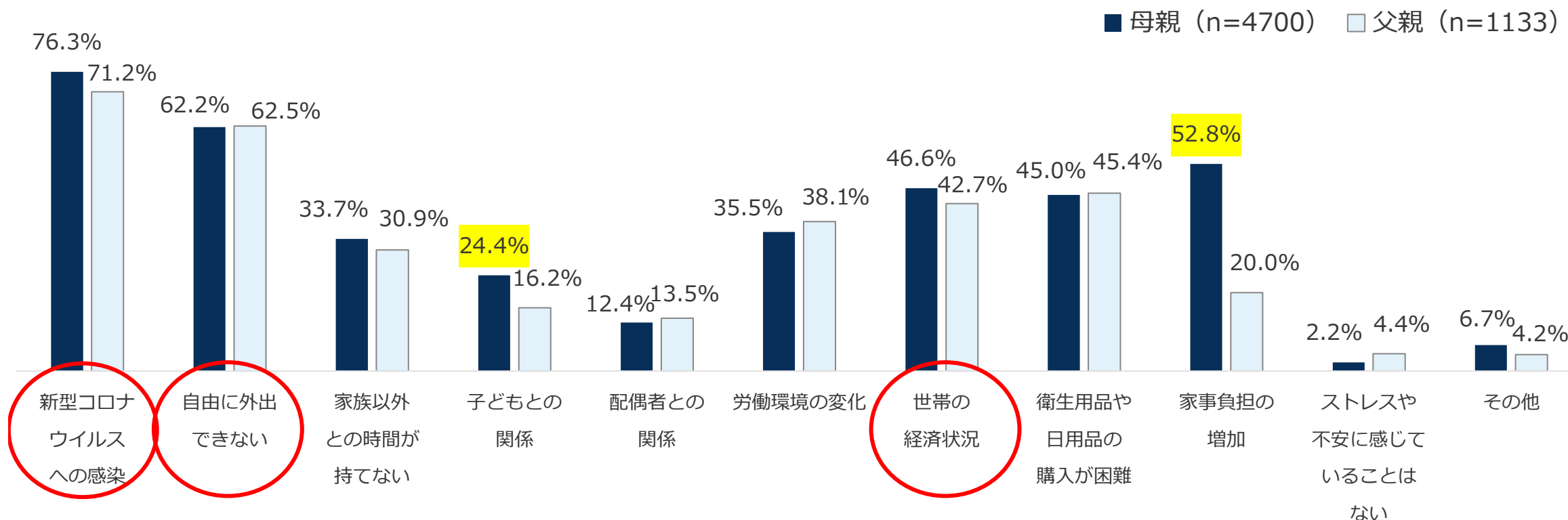
【保護者】 昨年の手取り所得



2. 自粛生活について①

「家事負担の増加」で大きな差が生じている

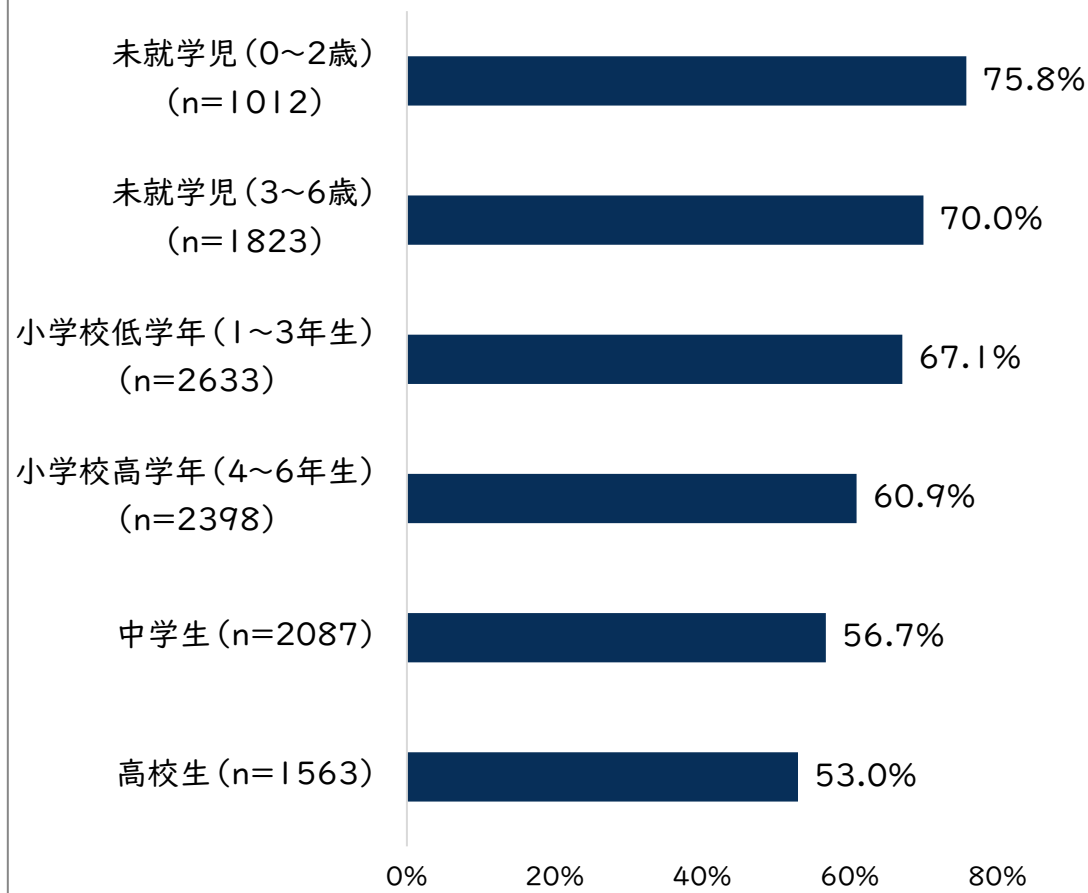
【保護者】あなたご自身に関してストレスや不安に感じていることはありますか（複数選択）



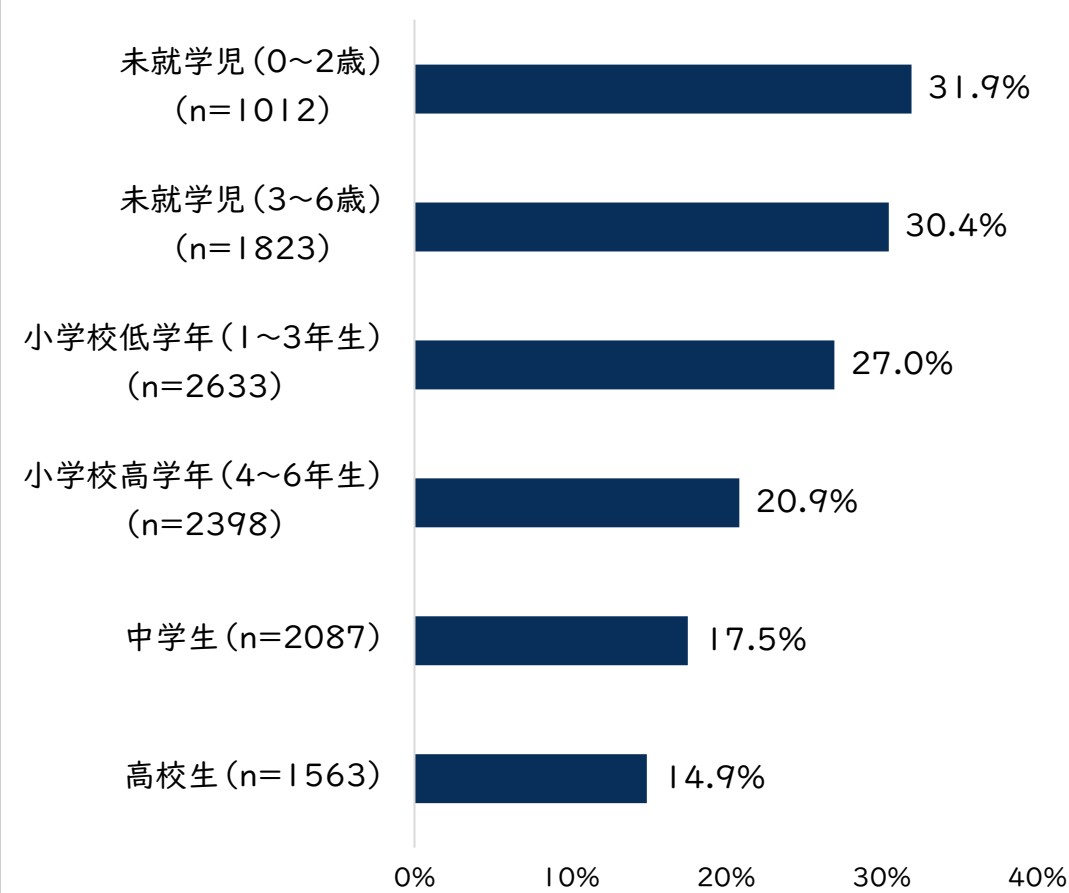
2. 自粛生活について① 一年齢別

低年齢児がいる世帯ほど外出や子どもとの関係で悩んでいる

【保護者】自由に外出できない



【保護者】子どもとの関係



子どもとの自粛生活について（保護者の自由記述より）

もう2ヶ月以上も自分の時間が無い、
家で子どもという事に気が全く休まらずストレスが溜まる一方です。

せめて公園や屋外公共施設の封鎖をやめて下さい。
それだけでかなり小さな子を持つ親のストレスは減らせます。（母親）

子どもに対して尋常じゃなくイライラする。（母親）

子どもに対してきつくあたってしまい毎回後悔する。（母親）

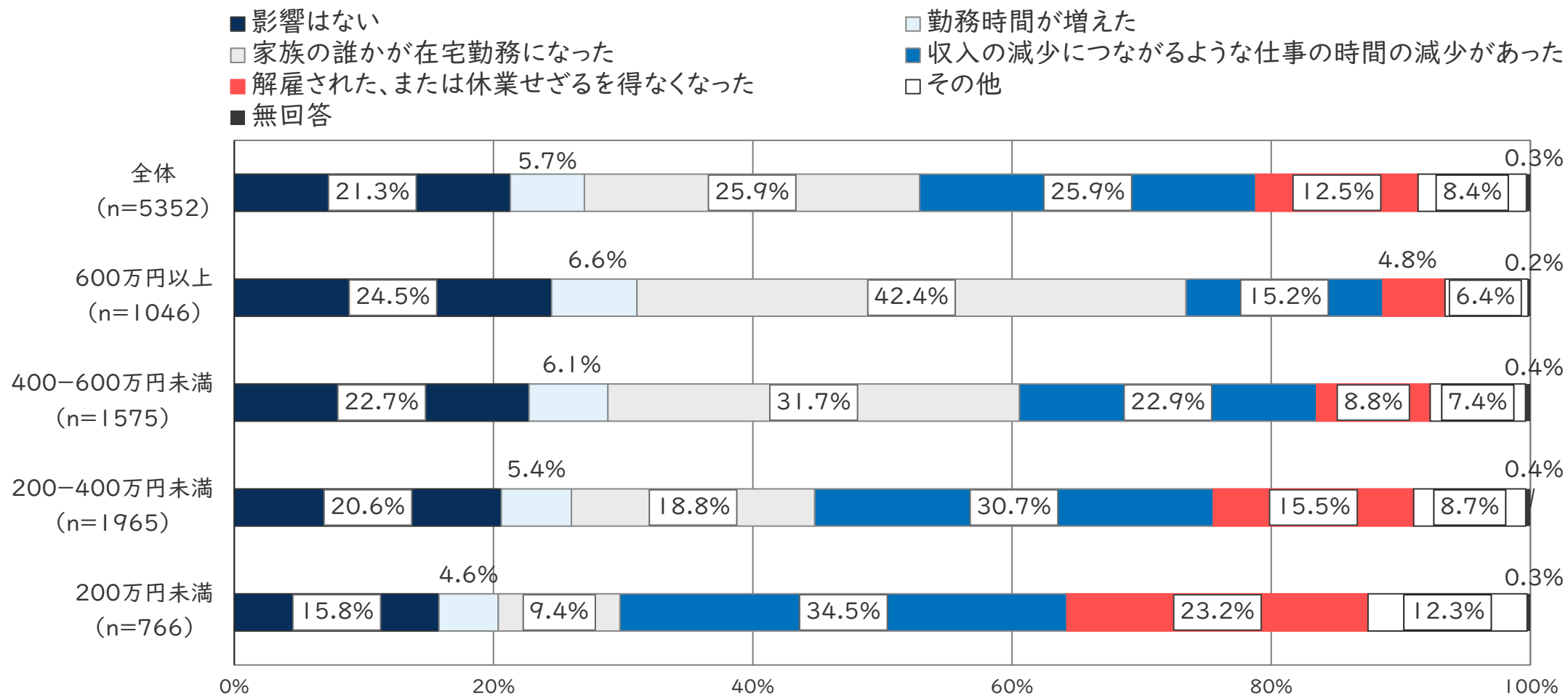
子どもをテレビ漬けで放置している。（母親）

STAY HOME中、子どもの足音や騒いだりなどの頻度が多くなると、
賃貸アパートの上の階からドンドンとクレームがある。
抱っこや工夫するも限度がある。（父親）

3. 仕事への影響について

全体でみると、3割が収入の減少、または解雇・休業となっている

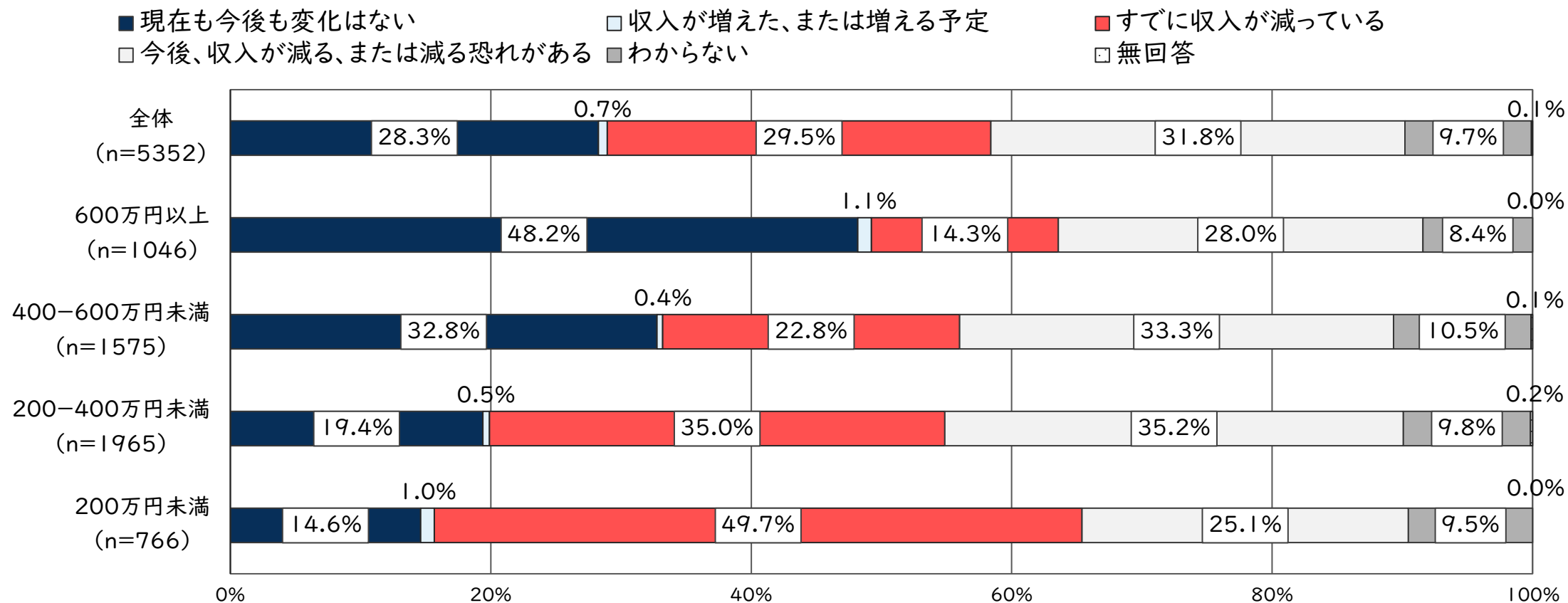
【保護者】あなたの世帯では、新型コロナウイルスにより、仕事にどのような影響がありましたか



4. 世帯全体の収入への影響①

低所得層ほど、「すでに収入が減っている」と回答した割合が高い

【保護者】新型コロナウイルスの影響で、世帯全体の収入に変化はありますか

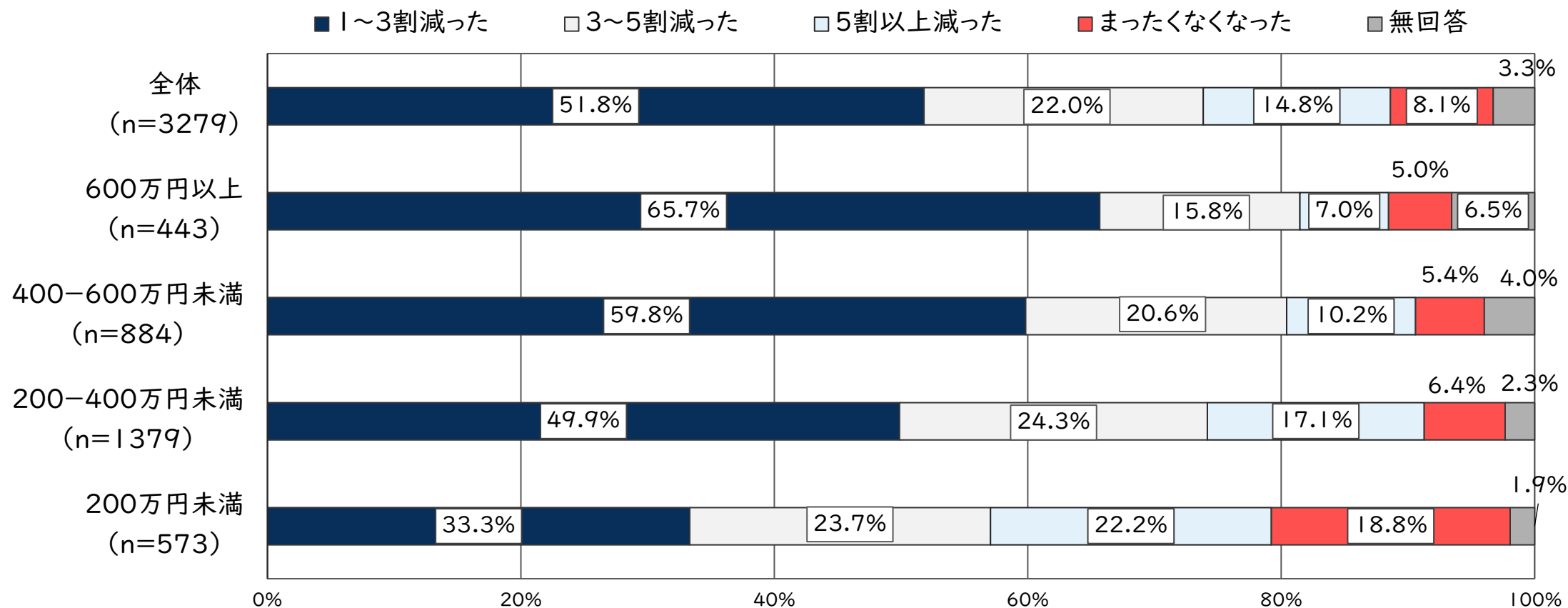


4. 世帯全体の収入への影響②

収入の減少の割合も、低所得層ほど大きい

【保護者】どれくらい減りましたか

(※「すでに収入が減っている」「今後、収入が減る、または減る恐れがある」を選んだ方へ質問)



世帯の経済状況について（保護者の自由記述より）

生活していきません。生きていきません。（父親）

いつから、仕事が入ってくるのかわからず、
借金が増えるばかりで、不安しかない。（母親）

大人は1日1～2食（母親）

食費を節約する為に、私はあまり食べてない。
お腹すかないように、寝る。（母親）

県外の大学に進学が決まった子どもがいるが、休校が決まり緊急事態宣言もあり
引っ越しも出来ず住んでもいないアパートの家賃を払っている状態。
今後、収入が減る恐れもあり進学を諦めてもらう可能性もある。（母親）

世帯の経済状況について（保護者の自由記述より）

母子家庭で普段からギリギリの生活をしているなかで、シフトカットによる収入の減少が大きく、もうすでに家賃すら払えるか分からないほどの状況なのに、解決策が見つからなくて困っている。（母親）

コロナの影響で3月頃から出勤日数を減らされてる上に出勤時間も減らされ生活が凄く苦しくなり、家賃も払えなくなっています。

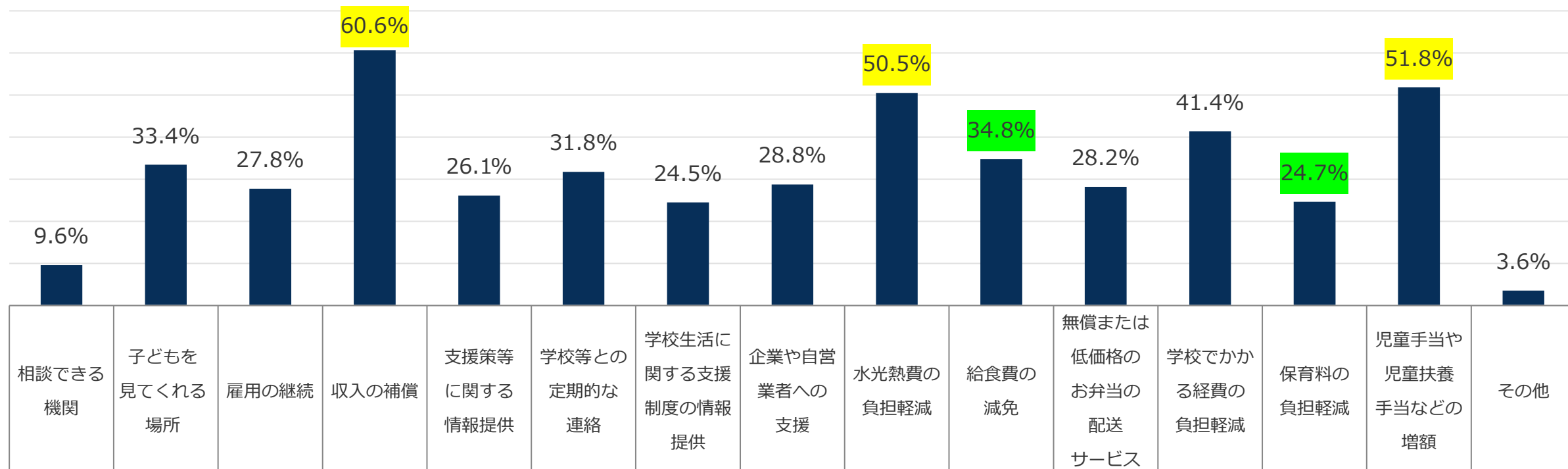
子ども達も学校が休校になり、ずっと家に居てゲームざんまい・・・お互いストレスで口も聞かなくなって家庭崩壊しそうです。（母親）

1日3食の食材費、光熱費もふえましたが、収入がなく、今あるお金が尽きたときにどうしたらいいのかわからない（母親）

5. 保護者のために必要だと思うサポートについて

収入の補償や児童手当の増額などの支援ニーズが高い

【保護者】保護者のために必要だと思うサポートについて、あてはまるものをすべて選択ください



支援制度等について（保護者の自由記述より）

貧困世帯へスピードを持って支援。金銭、食料支援。
多子世帯は食費がかさみフードバンクも止まり、困っている。（母親）

私達は貧困世帯ではありませんが、
私のパート代（10万）がないとギリギリの生活です。
子どもの休校でこの1ヶ月パートも休んでいます。

この非常時、希望する全ての子どもに昼の1食だけでも配給してもらえると
助かるなと感じています。（母親）

経済的に苦しいです。子どもの食費はバカになりません。
高齢者向けの配食サービスのような社会資源を子ども世代へも是非お願いしたい。
見守りにもなる。（母親）

一律10万円給付は助かるが、衣食住の基盤となるものの補償がほしい。（母親）

4. まとめ

1. 保護者のアンケート結果をふまえて

- 保育施設等や公園も利用できず、よりストレスを抱えることに
- 低所得層ほど大きな打撃を受けている



子どもの貧困対策に力をいれてきた沖縄県だが…

- ・ 支援制度を使える制度に
- ・ 中・長期的な支援を
- ・ 保育所等での受け入れや公園の利用をより柔軟にできないか
- ・ 平時から、子育て支援施設を豊かに

2. 子どものアンケート結果をふまえて

- 休校中、子どもたちもストレスや不安を抱えていた
- 学校再開を楽しみにする一方、感染への不安を抱えている子も
- 進路選択を控える子どもたちは、今後の進路への不安も大きい



- ・ 夏休み10日間に短縮（市町村によって異なる）
- ・ 学力テスト実施（市町村判断）
- ・ 学校行事中止

- ・ 授業も大事だが、子どもたちが楽しく生活できる環境も大切
- ・ 子どもたちと相談しながら、行事の再考などできないか？
- ・ 今後の見通しが持てるような道筋を示すことが大事ではないか
- ・ 子どもだけでなく、保護者との関係も大切に

3. より住みやすい社会を考えるきっかけに

学校が嫌いだったりいじめられている人は
結構こういう生活が楽なので、
これを機会にリモート授業を発展してほしいです。(高2)

息子は自閉スペクトラム症に感覚過敏などで不登校です。
我が家の場合、現在の方がZoom等オンライン会議システムを使い
人との交流が取れています。

コロナによる外出自粛が終わっても、
感覚過敏な子どもが気軽にコミュニケーションが取れる
オンライン会議システムを利用した各コミュニティを続けて欲しい。(母親)

子どもが学校へ行かなくて良くなり、精神状態が良くなった。
明るく柔らかい表情で過ごしている。

自宅学習もはかどり、習い事の練習もたくさん時間が取れ、
以前より充実している。家族も子どもと話す時間が増えた。(母親)